

帰国後の還元活動について

子どもたちに海外への 興味を持たせよう！

～パラグアイを中心に広がる南米音楽の世界～

15-1 パラグアイ・音楽

小澤 明子

1. パラグアイでの活動





2. 派遣経験を生かして

① 担任を持った4、5年生に対して

- 朝の挨拶、帰りの挨拶を各国語で
(英語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、グアラニー語など)
- 授業の中での紹介(旗のクイズ、ニヤンドウティドレス、パラグアイハーブ体験)
- 運動会でパラグアイ人、ドミニカ共和国の人(JICA研修員)を紹介
- 総合で「南米スペシャル」を企画

南米スペシャルの様子





メロディアス デ アメリカ



ラバンバ

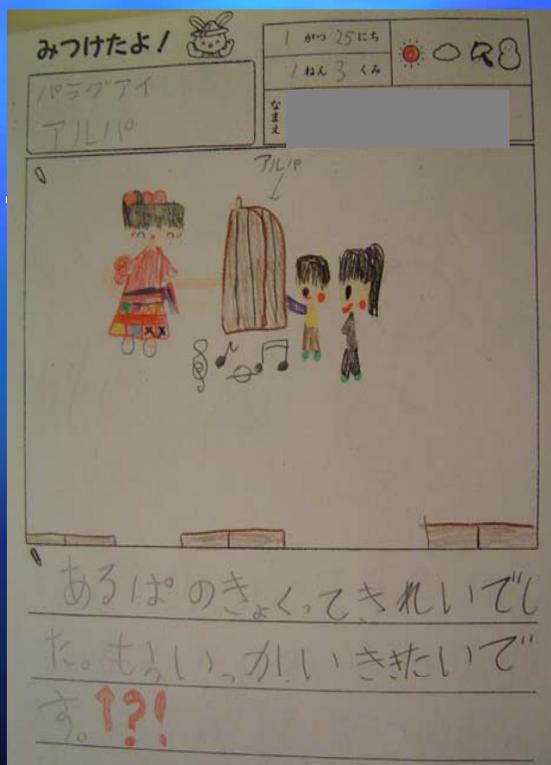
*たつご「南米スペシャル」の取り組みをふりかえって、がんばったことやよくできたこと・感想などを書きましょう。

南米スペシャルで哥欠がむずかしかった。
ラバンバは、スペインゴでむずかしかった。
さいしょはおぼろされるかなーと。思った。れ
んしょうをいばりしたらおぼろえられた。つきはお
どりだった。さいしょはせーんせーんわかんなかった。
た。た。けど、れんしょうしたらおぼろえられたからう

2006 1 6

②全校児童に対して

- 朝会や授業を利用して





③教職員に対して

- 津久井郡小学校音楽研究会において
- 職員研修会4回





まとめ

- 1, 写真(できればビデオ)
- 2, 実物(楽器、衣装、特産物、お面やかぶり物)
- 3, ダンスや料理、民族楽器を習う
- 4, 日本に戻ってからアンテナを張ろう



Adios! Hasta luego!